



新年度を迎えて

静岡県学生バドミントン連盟
会長 齋藤 聡

昨年のバドミントン界は、非常に残念な出来事があり、せっかく盛り上がってきた機運に水を挿す形となってしまいました。今年の夏には、ブラジルでオリンピックが開催されメダルが確実視されていただけにバドミントン愛好者にとってショックな出来事でした。今の日本選手は、海外の試合で勝負することが多く、競技者としては非常によい刺激となり競技力向上には役に立つのですが、生活習慣の違いなどからつい誘惑に負けてしまうケースもあったのかと思います。このところは、様々な問題があるとは思いますが、競技者の育成と人間としての倫理観の育成が難しい問題であると改めて考えさせられる出来事でした。しかしながら、最近の日本選手の活躍は皆様ご存じ通りで、新年度を迎えて新たな希望を抱かせてくれます。

さて、静岡県学生バドミントン連盟は、当時県協会の会長の故塩川 甫先生のご尽力で平成4年(1991年)に発足し、本年で足かけ25年になります。この間、県協会のご協力とご援助の基、順調に発展して参りました。初代会長を塩川先生にお願いし、平成12年度からは、現協会名誉会長の上野 忠先生に会長を務めて頂きました。平成21年より私が3代目の会長を引き継いでおります。

現在では、県内ほとんどの大学および学部の部活が登録されており、春と秋の2回行われる団体戦と年度末開催の個人戦を主催し、県協会審判部の協力で年1回、審判講習会を開催しております。平成25年からは、新たな大会として静岡県学生バドミントン連盟会長杯を設けて開催しております。この大会は、スティルマンカップ形式で行われ男女そろっての団体戦で大いに盛り上がっています。学連の組織は、幹事校の代表が常任委員長として学連をまとめ、各加盟単位の代表が常任委員として会議を開き会の運営を行います。常任委員長の下に事務局と会計を置き、会の実務を執行します。大学教育の中で課外活動の果たす役割は大きく、会の運営は歴代の役員にとって良い経験になっていると聞いております。

現在、学連として取り組んでいることをご紹介しますと、競技ルールの徹底をかけ声に正しいルールを理解して競技を行うことと、公式戦での厳正な審判を行うことを目標にクラブ員の意識の向上に努めております。このため、昨年度から協会審判部のご協力で年に1回、審判講習会を開催いたしております。このおかげで公式戦の運営もスムーズでルールの浸透も順調に行われていると思っております。皆様には、このような学連の活動をご理解いただき、今後ともご支援、ご協力をお願いしたいと考えております。



レディースパワー 全開に向けて

静岡県レディース連盟
会長 角谷 泰子

静岡県レディース連盟は発足以来、県協会のご指導のもと、着実に32年の歩みを続けてまいりました。現在ではクラブ登録数も22チームとなり会員数は284名に至っております。

地道に続けてきた強化練習会などの事業も、近年は指導者を招き本格的に取り組みを始めました。ここ数年の全国大会において、静岡県レディースが着実に良い戦績を残しているのは、その成果といえます。

こうした中、次年度の平成29年度に「全日本レディース選手権大会」が静岡県開催という運びになりました。重責を担ったことに不安を感じながらも、最近の準備委員会の活気あふれる様子を見ていますと頼もしくさえ思えます。

先日このはなアリーナで行われた東海大会では、全国大会を想定した運営を本番さながらに行いました。そして、今年度開催の高知県視察後はいよいよ本格的な準備に入ります。運営に携わる役員、選手として県内大会を盛り上げる会員、そしてクラブ代表者の9割が総会に出席し理解を深め、連盟の事業を支えています。

私達レディース連盟は静岡でできることを背伸びすることなく、選手の皆さんが安心してプレーできる大会を目指して頑張ります。

なお、今後のレディースの活動がますます協会の発展に貢献できるよう、与えられた役目を一生懸命果たしてまいります。引き続きご指導をいただきますようお願い申し上げます。

~~~~~試合結果~~~~~

第34回東海レディースバドミントン(団体)静岡県予選
平成28年4月16日(土) 掛川市総合体育館

- 1位 桔梗 (高山 入沢 橋口 小林朋 小林美 大石 白井 遠藤 小林昭)
- 2位 スルガウイングス (山本晴 塩澤 稲森 小野山中 嶋 深澤直 鈴木恒)
- 3位 ウィッシュ (山田春 田中委 松浦 福田 高田 山本真)
- 4位 ウェンディ (浅原 中西 酒井 室伏 中澤 三矢 尾形 大庭) 1位~4位東海大会出場

第34回 全日本レディースバドミントンクラブ対抗
(団体戦)静岡県予選

平成28年4月16日(土) 掛川市総合体育館

- 1位 プリマドンナ (松本 可児 遠藤 大塚 木下 太田 長倉)
- 2位 スルガウイングス (寺尾 増井 竹下 碓井 近江 沢田 中山)
- 3位 北部クラブ (内山 小沢 磯部 木下 水越 草田 浅原)

1位プリマドンナ全国大会出場(高知県)



平成28年度県協会 事業計画について

静岡県バドミントン協会
事務局長 山本秀和

平成28年度静岡県バドミントン協会の「総会」が4月24日に富士市内にて実施され28年の業務がスタートしました。

今年度は2年1期の中間年度にあたり、大幅な変更はありませんが29年度に静岡県で開催される全日本レディースの大会に関連しレディース協会から多くの役員に加わって戴く事が承認されました。

さて、今年度の県協会事業ですが、東海・全国レベルの大会ではまず全日本レディース大会のプレ大会として5月15日に静岡市「このはなアリーナ」において第34回東海レディース大会が実施される予定であります。7月2・3日には東海地区国立高等専門学校大会が「沼津市民体育館」で、また9月10・11日には東海総合選手権大会を「富士宮市市民体育館」にて開催する予定であります。

高体連では第45回全国高等学校選抜大会東海地区予選会を年明け1月20日「磐田市総合体育館」にての開催を予定しております。

また今年度の県内の事業ですが、例年御殿場協会主管で年度当初行事として行われてきた全日本シニア県予選が、実施時期での要望が多々あり見直しを行い7月17日に富士協会が担当し「富士市立富士川体育館」を会場に開催する事となりました。また昨年富士市で開催された年齢別選手権はスケールアップし、ふじさんシニアオープン兼静岡県年齢別選手権大会として、全国の愛好者にも声掛けし、「静岡市このはなアリーナ」にて5月1日に大会を行う事としました。この大会は、静岡市のシニア愛好者を中心に開催戴き、県協会役員も協力しながらの開催であり、継続的に「このはなアリーナ」を利用し行い、更に大きな大会となるよう今後取り組んでいく事としております。今後、29年全日本レディース選手権大会・全国ろうあ者体育大会30年には全国高等学校体育大会と、全国規模の大会が計画されており選手強化・審判員養成等皆様方には協力戴かなければ大会の成功はありえないと思っております。多くの方々に協力戴く事となりますがご協力を宜しくお願い致します。

飛躍する、プレーヤーを応援!!



第34回静岡県社会人バドミントン選手権大会 兼国民体育大会一次選考会

平成28年5月22日 富士市立富士体育館

- 男子ダブルス 準決勝
大野・尾崎(へあびんキッズ)2-1 岸野・篠崎(ジャトコ)
- 栗・細田(ジャトコ)2-0 山崎・深澤(ジャトコ・NMT)
- 決勝
栗・細田(ジャトコ)2-0 大野・尾崎(へあびんキッズ)
- 男子シングルス 準決勝
山崎大嗣(ジャトコ)2-0 栗佑貴(ジャトコ)
- 岸野嵩志(ジャトコ)2-0 細田慎二(ジャトコ)
- 決勝
岸野嵩志(ジャトコ)2-1 山崎大嗣(ジャトコ)



マスターズ2016 静岡県予選会 平成28年5月22日 富士市立富士体育館

- 男子50歳以上 桜井基之 野村幸央
- 男子55歳以上 斎藤栄徳 佐野康之
- 男子60歳以上 芹澤英彦 佐野明彦
- 女子50歳以上 米田陽子 浅原八重美
- 女子55歳以上 御宿みほ 中西ひろ子
- 女子60歳以上 太田清子 宇佐美洋子



上記の選手が9月24日~26日に秋田県美郷町で開催される全国大会に出場されます。

第105回静岡県教職員バドミントン大会 平成28年3月5日(土)静岡大学体育館

- 男子一般ダブルス
1位田中 貴之 (天間小)・杉浦 正樹 (静岡北特)
- 2位寺田 陵人 (静岡北)・山本 博揮 (船越小)
- 男子成壮年ダブルス
1位小川 雅彦 (西奈南小)・吉原 隆 (県教委)
- 2位小川 重光 (暁秀高)・御宿 正士 (三島長陵高)
- 女子一般ダブルス
1位望月 裕理 (島田第二中)・小澤 知香 (静岡北)
- 2位中嶋 陽子 (安倍口小)・米田 宏子 (東豊田小)
- 男子一般シングルス
1位寺田 陸人 (静岡北高)
- 2位浦田 聖華生 (榛原高)
- 男子成壮年シングルス
1位御宿 正士 (三島長陵高)
- 2位斎藤 俊仁 (門野中)
- 混合ダブルス1部 A
1位斎藤 恵一 (東中)・時森 美穂 (大里中)
- 2位吉田 壮登 (長田西小)・中嶋 陽子 (安倍口小)
- 混合ダブルス1部 B
1位杉浦 正樹 (静岡北特)・太田 りり子 (掛川特)
- 2位山本 博揮 (船越小)・小澤 知香 (静岡北)

